



進路実現に向けて～コミュニケーションの基盤は誠実さに～

校長 藏 蘭 孝一



3学期が始まって1か月が過ぎました。3年生は、私立高校の入試も実施され、いよいよ本格的な入試のシーズンを迎えております。生徒一人一人の進路実現に向けての取組が行われているところです。

企業や各種事業所等が、人を採用する際に重視する能力として、いろいろな能力を挙げていますが、その中で常に上位に位置付けている力があります。それは、「コミュニケーション能力」です。多くの仕事が、一人で行うのではなく組織で行うということから、人と人とのコミュニケーションが重視されているの

だと思えます。コミュニケーションという言葉からは「自分の意見をしっかりと伝える」というようなことがイメージされると思います。確かにこのことは大切なことです。しかし、コミュニケーション能力とは、ただ単に上手に話をする力ではありません。どんなに話し上手であっても、自分の言いたいことを一方的に語るだけの人には、正しいコミュニケーション能力が備わっているとは言えません。大事なことは、まず「人の話をきちんと聞くことができる」ということです。そして、「相手の立場に立って物事を考える」ということもとても大切なことです。つまり、「相手に誠実に接する」ということがコミュニケーションでは重要なのです。

そして、このコミュニケーションの基本は、何といたっても「あいさつ」です。社会ではまず、きちんとあいさつができる人が求められています。国分南中では、今年度校則の見直し・改定を行いました。これを機に、生徒自身の手でこれまで以上により学校を創ろうという+αの取組として、生徒会を中心にあいさつの質の向上にも取り組んでいます。

「人の話をきちんと聞くこと」や「相手の立場に立って考えること」、「あいさつができること」これらは、決して特殊な力ではなく、生活する上での基本的なことです。そして、このような力を伸ばす場が、日々の学校生活の中にはたくさんあります。学級・学年、部活動等、皆さんが所属している集団生活や、友達や周囲の人たちとの関わりの中で、これらの力を身に付けることができると思います。さらに、自分の意見をしっかりと相手に伝えるためには、授業の中で、積極的に発表したり、友達と意見交換したりする経験を積むことも大切です。このように、学校生活のあらゆることが皆さんの進路とも関わっているということを心に留めて、将来の進路実現のためにも、日々の学校生活を頑張りましょう！

《 確かな学力の定着のために～鹿児島学習定着度調査を実施～ 》

1月16日(火)～17日(水)に、鹿児島学習定着度調査を実施しました。この調査は、県内の全小・中学校で実施され、中学校では1・2年生を対象としています。学力の実態について正確なデータを基に、個々の生徒の課題を把握し、これからの学習指導に生かすことを目的としています。現在、各教科の担当職員が、調査結果の分析に取り組んでいます。校内研修等で、分析結果を基に、今後の授業改善の方策等について研究し、よりよい授業の実践に努めてまいります。



《Welcome to Kokubu-minami Junior High School～新入生入学説明会開催》



1月16日(火)に、来年度国分南中学校に入学予定の小学校6年生とその保護者の方々を対象に、中学校入学説明会を開催しました。入学説明会では、学校長のあいさつに続いて、中学校生活について、学習面・進路面、生活面、健康面、安全面を中心に、各担当職員から説明をさせていただき、入学式や、部活動について等の説明も行いました。また、PTA 会長から本校 PTA 活動についての説明もいただきました。

さらにこの日は、学校内の施設参観や、ジャージ等の採寸、入学に伴う書類の回収、部活動の見学等も行いました。6年生の皆さんからは、緊張の中にも、中学校生活への期待に胸を膨らませている様子が伝わってきました。全校生徒・職員一同、新入生の入学を心待ちにしています！

《 いじめ問題について考える～命の講話を実施～ 》



1月17日(水)に2年生を対象に「命の講話」を実施しました。今回は霧島市の弁護士派遣事業を活用し、山口総合法律事務所の弁護士、坂田洋昭様を講師としてお迎えし、いじめ問題に関する講演会を開催しました。法律におけるいじめの定義を踏まえながら、具体的にどのようなことがいじめとして捉えられるのか、また、私たちはどのようにいじめに向き合っていけばよいのかなどについて、分かりやすくお話いただきました。生徒たちは自分のこととしてじっくり考えながら学習に臨んでいました。いじめ問題について、本校では「1件でも多く

発見し、1件でも多く解決する」という基本姿勢で取り組んでいます。今後もいじめの未然防止・早期発見・早期対応に努めてまいります。

《 ハートのこもった美しいハーモニー!～2年1組、春の祭典に出演～ 》

1月20日(土)に鹿児島市の宝山ホールで「春の祭典」が開催されました。本校からは、校内合唱コンクールで最優秀賞を受賞した2年1組が学校代表として出演しました。合唱コンクールからは、だいぶ月日が経ってからの出演となりましたが、2年1組では2学期の終わり頃から昼休み等を活用してコツコツと練習を積み重ねてきました。その成果が十分に発揮され、生徒一人一人のハートのこもった美しいハーモニーで、銀賞に輝きました。



《 心の健康について考えよう～健康強調週間～ 》



1月22日(月)～26日(金)までの1週間、「健康強調週間」を実施しました。この期間は毎日テーマを設定し、心の健康について考えました。今回は「思春期の心の特徴について知ろう」「ストレスについて考えよう」「自分の気持ちと上手に付き合おう(心と体のセルフケアについて)」「心のSOSサインに気づこう」「困っている友達に対するサポートの仕方について考えよう」「生活習慣と心の健康との関係に

ついて考えよう(ゲーム・ネット依存から)」をテーマとして学習を深めました。

《 食に感謝し「いただきます!」～郷土の食を味わう学校給食週間～ 》

1月22日(月)～26日(金)までの1週間は「鹿児島をまるごと味わう学校給食週間」でした。本校では、この週間に県内産の食材や郷土料理を取り入れた献立「月：きびなごのかば焼き、鶏飯、火：豚骨の味噌煮、ねったば、水：鶏肉のレモンソースかけ、かきたまスープ、木：さつま汁、さつまずもじ、金：黒糖パン、さつまいものクリーム煮」による給食を実施しました。食を通して郷土のことを学びきっかけにもなってくれたらと思います。学校給食週間の意義等については、給食だより1月号でも紹介されておりますが、これからも食べ物を大切にして、生産者の方々や調理して下さった方々への感謝の気持ちを忘れず、毎日の食事をいただきましょう。「いただきます」とは、私たちが自分の命を守り、生きていくために、他の動物や植物の命をいただいていることへの感謝の気持ちを表す言葉です。その大切な命を無駄にしないよう、残さず食べるということも大切です。この機会に、食べ物の大切さについても考えてみましょう。なお、広報「きりしま」2月号には給食特集で本校1年5組の記事が掲載される予定です。



1/22のメニュー

〔2月の主な行事予定〕

1日(木) 6校時カット
2日(金) B校時
5日(月) キャリア学習強調週間(～2/9)
6校時カット
6日(火) 学年集会
8日(水) テスト前部活動中止(～2/14)
10日(土) 土曜授業実施日 2年立志講話
13日(火) 学年末テスト(～2/15)
15日(木) 学校保健委員会・給食運営委員会
6校時カット

16日(金) 学級専門部会 B校時
スクールカウンセラー来校
20日(火) 県下一周駅伝吹奏楽部演奏
全校集会 授業参観 学年末PTA
家庭教育学級 6校時カット
21日(水) 県下一周駅伝全校応援
特別支援学級入級説明会・相談会
22日(木) 学校専門部会 B校時
26日(月) 6校時カット
27日(火) 生徒集会
28日(水) B校時